

1.古墳の発掘や琵琶湖での水中調査など知識と技術を深める多彩な現場実習

2.ドローンや3D計測など最先端技術を取り入れた実習で技術や知識を修得

3.専門知識を探究できる3つのコース「歴史遺産コース」「考古学コース」「美術工芸史コース」を設置

専門研究で 培った力を生かして 多様な業種へ就職

将来の進路

- 専門職 (文化財技師、学芸員)
- 一般企業 (観光・旅行関連業界、情報・メディア産業、金融など)
- 公務員、教員
- 大学院進学

など

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状 (社会)
- 高等学校教諭一種免許状 (地理歴史)
- 2級考古調査士
- 図書館司書
- 学校図書館司書教諭
- 博物館学芸員
- 社会教育主事
- 日本語教員



多様なキャリア

4回生

卒業研究

卒業論文を完成させることを通じて**専門性と研究能力を向上**させる。

- ✔ 専門性
- ✔ 課題解決力



3回生

ゼミ・コース選択

(歴史遺産コース・考古学コース・美術工芸史コース)

1分野に専門を絞り、**より踏み込んだ研究**について理解し、**実践力を鍛える**。

- ✔ 考察力
- ✔ 実践力
- ✔ 論理的思考力



2回生

研究方法を身につける

1回生で学んだ4分野から、2分野を選び、**専門研究に必要な知識・技術や方法論を調査や実習を通して学ぶ**。

- ✔ 調査力
- ✔ 研究技術
- ✔ 分析力
- ✔ 表現力
- ✔ 課題発見力



1回生

歴史遺産の基礎を学ぶ

歴史遺産・考古・美術工芸・古文書の4分野を広く学び、**研究の基礎知識を身につける**。

- ✔ 基礎知識
- ✔ 観察力
- ✔ 鑑賞力
- ✔ 文章力
- ✔ 豊かな教養と視野

PICK UP 科目

- 研究入門ゼミ
- 世界遺産論
- 歴史遺産総合演習
- 美術史
- 文化財行政論
- 文化遺産学

こんな経験もRECOMMEND

- 社会人基礎力テスト受講で自身の強みや興味関心を知る
- 就職対策スタートアップ講座「たちばなアカデミー」の受講
- 「多読百遍プログラム」多彩な書籍を読破しレポート作成力向上
- 学芸員、2級考古調査士など複数資格取得希望者は学修計画を立てる

PICK UP 科目

- 歴史遺産学基礎ゼミ
- 美術工芸史研究
- 歴史遺産学実習
- 歴史遺産調査実習
- 考古学研究
- 建築遺産研究
- 歴史遺産学

こんな経験もRECOMMEND

- 「キャリアゼミ」では海外研修、インターンシップ、ボランティア、課題解決型PBLから一つを選択し実社会で学ぶ
- 公務員希望者は公務員試験対策講座を受講
- 長期休暇中には学外調査などに参加

PICK UP 科目

- 歴史遺産学実習
- 遺産環境論
- 考古学研究
- 地域文化論
- 保存科学
- 建築遺産研究

こんな経験もRECOMMEND

- 「京都プログラム」では京都の文化や伝統産業、グローバル企業の展開を学ぶ
- 春のキャリアガイダンスや夏のインターンシップに参加
- ラーニングアシスタントとして低回生の学習支援

PICK UP 科目

- 歴史遺産学演習
- 卒業研究

こんな経験もRECOMMEND

- 就職先に応じて必要とされる知識や技能を身に付けるべく自ら学び準備する
- 学芸員資格を目指す場合には4回生の館園実習により現場で学ぶ